

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	合田和希
----	-----	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○地域提案型事業を活用し住民参画と協働によるまちづくり		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域提案型事業(住民参加型)		
施策の目的	住民参画と協働により,安心して住みやすいまちづくりを推進するため取り組む事業に対して交付する。		
具体的な施策内容	交付上限 : 1集落・団体 300千円 (補助率:9/10以内) 採択事例 ①集落内の景観を保全するための美化作業 ②子育て支援 ③文化芸能遺産等保存伝承整備 ④地域産業活性化支援 ⑤観光・交流支援 など		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	002	地域提案型事業				2,149		一般財源				2,149					
計						2,149	計						2,149				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
交付決定件数	目標	10	10	10	10	10	A
	実績	14					
	目標						
	実績						

【評価】

令和2年度実績

14事業 交付決定合計額3,282千円

内 4事業 1,133千円が新型コロナウイルス感染症の影響により未実施(町へ戻入)

今後も継続して事業を実施し,各集落・団体等へ周知を行い,要望等に対し幅広く活用を促進していくことで集落の活性化や安心して住み続けることのできるまちづくりに繋げていきたい。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	情報政策係	担当者名	満尾
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○コミュニティFM放送による防災行政情報等の発信		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	コミュニティFM放送事業		
施策の目的	せとうち創生マニフェスト「情報発信の強化」の実現		
具体的な施策内容	町などの出来事(官民間わず)や、行政情報の発信		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	1	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	002	コミュニティFM放送事業 運営費				3,800		過疎ソフト債				3,800					
計						3,800	計						3,800				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
防災・行政情報等の発信	目標	100	100	100	100	100	A
	実績	80					
	目標						
	実績						

【評価】

●令和2年度施政方針に基づき、令和2年10月にコミュニティFM放送局の運営事業者を公募。公募要領に基づく選定の結果、「(仮称)一般社団法人せとうちラジオ放送」が運営事業者として決定。これまで約10年にわたり、当該運営費を町補助金に100%依存してきた民間放送事業者による運営が終了した。令和3年度からコミュニティFM放送局の運営は、制度上、当然である民間経営となる。民間ノウハウを活かし、町のさらなる振興、その他公共の福祉の増進に寄与してもらうことを期待したい。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	合田 和希
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○小さな拠点の形成を推進し利便性の高い地域づくりを構築		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「小さな拠点」を核とした「ふるさと集落生活圏」形成促進事業		
施策の目的	人口減少・高齢化が進む集落の生活圏の維持・再生を推進するため、生活機能の再編・集約を行い、地域住民の生活安定と地域活性化の促進を図る。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・加計呂麻島ターミナル施設整備 ・やまぐんまつづくり委員会 ・西方創生委員会 		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※H30 基準値12.7%	目標	20	25	30	35	40	B
	実績						
	目標						
	実績						

【評価】

加計呂麻島ターミナル施設整備に関する取組を促進すると共に、山郷地区や西方地区をはじめ、各地区においても、地域活動等の維持確保を図るため集落の活性化及び地域コミュニティの維持を図る。

※KPI設定については、R5の目標値を35%に設定しているため、年次的に上昇値で記載。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まちひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	総務課	係名	危機管理係	担当者名	長
----	-----	----	-------	------	---

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○災害時に備え自衛隊と総合防災訓練などとおして連携		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	自衛隊との連携		
施策の目的	自衛隊との連携については、防災訓練などを通じて防災体制の強化を図りながら災害時における災害復旧支援体制の確立に努めることを目的とする。		
具体的な施策内容	台風来襲時に、自衛隊との連絡調整等を緊密に行い、警戒体制の強化に努めた。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※H30 基準値12.7%	目標	20	25	30	35	40	B
	実績						
	目標						
	実績						

【評価】

●R2については、防災訓練の実施は出来なかった。今後においても、平常時から緊密な連携を行いながら、毎年実施予定の防災訓練などを通じて、更に防災体制強化の確立に努めていく。

KPI設定については、R5の目標値を35%に設定しているため、年次的に上昇値で記載。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	総務課	係名	人事行政係	担当者名	義永
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○本町の発展に寄与する全国の各郷友会との相互の連携		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	「チームせとうち」としての連携強化		
施策の目的	真の共生・協働によるまちづくりのための、町民・全国の郷友会・職員の連携強化を図る。		
具体的な施策内容	関西瀬戸内会役員との意見交換会		

【経費内訳】													
款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳					
節	細節	費目名				金額	細節	費目名					
8	3	普通旅費				14		一般財源				14	
計						14	計					14	

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
全国の郷友会総会等出席	目標	1	1	3	3	3	B
	実績	1					
集落豊年祭等出席	目標	0	0	10	10	10	D
	実績	0					
嘱託委員会の開催	目標	0	1	1	1	1	D
	実績	0					

【評価】
 ・令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、嘱託委員会、各郷友会総会及び各集落豊年祭等が中止となった。今後は、感染予防対策を徹底しての嘱託委員会の開催及び地区コミュニティ職員出席により連携強化を図っていく。また、全国の郷友会とは、Web会議等も検討し、連携強化を図っていく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	保
----	-------	----	-------	------	---

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○多世代交流を図り文化継承・発展に寄与(瀬戸内町文化祭)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町文化祭		
施策の目的	日頃、学校生活、社会教育諸学級、団体・グループ・その他家庭生活の中で、文化活動に取り組んだその成果を持ち寄り、広く町民に発表する事によって、自己研鑽と文化の底辺拡大を目指すとともに、郷土の文化発掘、継承し、文化的で明るく住みよい町づくりに寄与する。		
具体的な施策内容	瀬戸内町文化祭の開催		

【経費内訳】												
款	10	項	5	目	1	事業	1	款		項	目	節
(単位:千円)								(単位:千円)				
歳出内訳								歳入内訳				
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				
18	59	町文化協会補助金				0						
計						0	計					0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
文化祭来場者数(人)	目標	1200	1200	1200	1200	1200	D
	実績	0					
展示部門出品者数	目標	23					D
	実績	0					
舞台発表出演者数	目標	23					D
	実績	0					
【評価】							
・令和2年度瀬戸内町文化祭は、令和2年11月14日(土)・15日(日)開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となった。令和3年度以降については、感染対策を行い盛大に開催できるよう文化協会と連携を計って行きたい。							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	商工交通課	係名	商工交通係	担当者名	徳田
----	-------	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○様々なイベントをとおして地域を活性化(商工会まつり)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	令和2年度 瀬戸内町商工会運営費補助金		
施策の目的	町内商工業の振興及び発展を図るため、瀬戸内町商工会へ補助金を交付する。		
具体的な施策内容	1 町民の域内消費喚起の促進(プレミアム商品券の発行) 2 活気ある商店街の推進(商工祭り等の実施)		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	2	事業	1	(単位:千円)	款		項		目	節	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳						
節	細節	費目名			金額		細節	費目名							
18	2	036	商工会運営費			2,000		003	過疎債ソフト(21・1・10・1)			2,000			
18	2	126	プレミアム商品券事業			10,600	11	地方創生臨時交付金(14.2.1.1)			10,600				
計						12,600	計						12,600		

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
商工会が計画する「地域経済の活性化に資する取組」の事業数	目標	2	2	3	3	4	D
	実績	1					
	目標						
	実績						

【評価】
 例年実施している商工祭りを新型コロナウイルス感染症の感染予防対策により、中止せざるを得なかったものの、青年部・女性部の活動を通じた町内の美化活動等にて、地域活性化にも取り組んだ。
 今年度は、夜市と商工会のコラボイベントや商工祭りを開催予定。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	勇 拓弥
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○若い力で地域に活力を与える青年団との連携		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	令和2年度 瀬戸内町連合青年団育成事業		
施策の目的	心身ともに健康で、豊かな人間性をそなえた青少年の育成を図り、各母集団及び各団との連携と協力により各団体活動の活性化と機能の充実、そして指導者・リーダー資質の向上に努める。		
具体的な施策内容	伝統行事の復活や、大島地区青年団活動の参加への参加により若者同士の連帯感や郷土に対する思い等、少しずつではあるが青年団活動が充実してきているので今後も伝統引き継がれるようにサポートしていく。		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目	節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳							
節	細節	費目名			金額				細節	費目名						
18	57	町連合青年団連絡協議会育成補助金			0											
計					0				計					0		

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
会員の地域のボランティア活動等参加率(%)	目標	70	70	70	70	70	C
	実績	50					
	目標						
	実績						

【評価】

連合青年団の各位の資質の向上のための各種研修会の開催や、青年団組織の強化するための手立てをする。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	勇 拓弥
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○イベントやボランティアに協力くださる地女連との連携		

会計区分	一般会計		会計名													
事業名	令和2年度 瀬戸内町地域女性団体連絡協議会育成補助金															
施策の目的	地域女性連会員の連絡協調を図り相互研修を推進し地位向上と教養を高め、相提携して福祉及び社会活動に努め、住みよい地域づくりに寄与することを目的とした学習活動や実践活動を展開する。															
具体的な施策内容	新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため、主な研修等、活動が中止、または延期となり主な活動が制限されたなかでも、マスク製作を行い、様々な事業所学校等に配布したり、また、子育て学習講座の託児協力、グラウンドゴルフ大会の運営、地域の環境対策等の活動を行った。															
款	10	項	5	目	1	事業	1	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名			金額	細節	費目名			金額						
18	58	町地域女性団体連絡協議会育成補助金			300		一般財源			300						
計					300	計					300					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
会員の地域のボランティア活動等への参加率(%)	目標	70	70	70	70	70	A
	実績	70					
各研修会・講習会への参加率(%)	目標	70	70	70	70	70	A
	実績	70					
【評価】							
各行事への参加・協力ボランティア活動等、積極的に活動をしている。各学習大会、講習会等へも積極的に参加し、資質向上に向努めている。本町の各種事業を運営していく上で非常に大きな存在である。							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	農林課	係名		担当者名	西田 博仁
----	-----	----	--	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○ふるさと応援寄付金を活用して地域振興を実施		

会計区分	一般会計	会計名														
事業名	ふるさと応援基金事業															
施策の目的	瀬戸内町ふるさと応援基金(ふるさと納税)に寄附していただいた方へ、本町特産品等を返礼することにより瀬戸内町を全国へPRするとともに、町内事業所の活性化を図る。															
具体的な施策内容	ふるさと納税専門サイトを利用し、寄附者増を図るとともに全国へ本町特産品等をPR。 ○業務委託:合同会社奄美せとうち地域公社 ○ふるさと納税サイト(ふるさとチョイス・さとふる・楽天・ANA)															
【経費内訳】																
款	2	項	1	目	19	事業	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名							
7		報償費				27,847			寄附金					76,307		
10		需用費				139			繰入金					32,644		
11		役務費				899										
12		委託料				12,148			(一般財源)					14,553		
13		使用料及び賃借料				6,164										
24		積立金				76,307										
計						123,504		計						123,504		

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
寄付金件数(件)	目標	5,000	5,000	5,500	5,500	6,000	C
	実績	3,300					
寄付額(千円)	目標	165,000	165,000	200,000	220,000	250,000	C
	実績	76,300					
【評価】							
返礼品の増及び新規メニューの充実等を図り、財源の確保に努める。							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	社会教育課	係名	生涯学習係	担当者名	牧統 俊和
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-1
事業概要	○コミュニティ助成事業による地域コミュニティ形成を支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	令和2年度コミュニティ助成事業		
施策の目的	一般財団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものとする。		
具体的な施策内容	現在(油井集落)使用中のテント・机・椅子等、旧公民館建設時に購入した備品のため老朽化が著しく危険な状態であったため、今後の各種地域行事、生涯学習、青少年育成等コミュニティ活動の充実・強化、更に近隣集落出身者を含めた地域の連帯感意識の高揚を図る上から、備品の整備を行い、安全性や利便性の向上に寄与している。		

【経費内訳】

款	10	項	5	目	6	事業	1	(単位:千円)	款	20	項	5	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
18	2	コミュニティ助成事業費補助金				2,500	78	一般コミュニティ助成金				2,500					
計						2,500	計						2,500				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
コミュニティ助成事業(%)	目標	100	100	100	100	100	A
	実績	100	/	/	/	/	
	目標						
	実績		/	/	/	/	

【評価】

●令和2年度も集落要望どおり100%で採択されましたので、次年度も要望がある限り100%で臨みたいと思っています。

(令和2年度)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光	係名	世界自然遺産せとうち町対策室	担当者名	重村 一人
----	------	----	----------------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	○希少種や自然を保全する(サンゴ礁、ノネコ・外来種駆除)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	持続可能な自然環境形成事業		
施策の目的	「コロナ拡大防止期」におけるエコツアーガイド事業者等による国立公園及び観光地内等町内一円における外来植物の侵入状況の調査や防除、地域住民等への啓発活動を実施してもらうことで、自然環境・生態系の保全と魅力向上を図り、「収束期」において美しい自然資源を有効活用した自然体験型観光メニュー利用の満足度向上により観光客の誘客・滞在促進を目的とする。		
具体的な施策内容	(1)実施計画策定 ①ツアーガイドや専門家等と連携・協議し計画及び参加者リストを作成 (2)特定外来生物及び緊急対策外来生物の侵入(分布)調査 ①ツアーガイドや専門家と連携協力して町内の特定外来生物及び緊急対策外来種の分布調査を実施 ②調査した外来種の分布図の作成 ③調査する外来種(ソルビヨドリ、オオキンケイギク、ボタンキクサ、オオフサモ、アメリカハマグルマ、ムラサキカクコウアザミ、セイタカアワダチソウ) (3)特定外来生物及び緊急外来種の防除 ①外来種分布図を基にエコツアーガイド、集落や各団体と連携協力して外来種防除 ②協力団体や地域住民に対して啓発活動の実施 (4)モニタリング(実施前、実施後のレポート等)		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	3	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12	337	委託費				11,295	11	地方創生臨時交付金				11,295					
計						11,295	計						11,295				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)	R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
町内の特定・緊急外来種の分布調査を行う。	目標	町内一円				B
	実績	町内一円				
調査した町内の特定・緊急外来種の駆除を行う。	目標	30ヶ所	30ヶ所	30ヶ所	30ヶ所	B
	実績	30ヶ所				
外来種分布マップ作成	目標	5000部				B
	実績	5000部				

【評価】

●国立公園及び観光地内等町内一円における外来植物の侵入状況の調査や防除、地域住民等への啓発活動を実施したことで、自然環境・生態系の保全と世界自然遺産登録への取り組み、外来種対策等啓発を図ることができ、外来種分布マップの作成及び「コロナ拡大防止期」におけるエコツアー事業者等の雇用促進を図ることができた。
 次年度は、希少種の分布調査、引き続き外来種の駆除、自然観光コースの調査等を行う。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光	係名	世界自然遺産せとうち町対策室	担当者名	重村 一人
----	------	----	----------------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	○こども世界自然遺産博士講座による環境保全の啓発		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	子ども世界自然遺産博士講座		
施策の目的	身の周りの自然や動植物とふれあいながら学ぶことによって、自然保護の心を育むとともに、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」世界自然遺産登録に興味を持ち、自ら考え行動できる児童生徒を育成する。		
具体的な施策内容	令和2年度 21名参加 年7回実施し、世界自然遺産について、ロードキル、身近な自然(油井岳・高知山)を探検しよう、夜の動物に会いに行こう、ハブ、TNRって何？、外来種バスターズになろう！、バードウォッチングに行こう！、講座で学んだことを発表しよう。など		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	15	事業	15	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名									
7		報償費				134											
10		需用費				43	(一般財源)							193			
13		使用料及び賃借料				16											
計						193	計								193		

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
子ども博士育成数	目標	20	20	20	20	20	B
	実績	21					
	目標						
	実績						

【評価】

平成28年度から実施し、これまで述べ108人が受講し、80人が子ども博士として認定している。引き続き、博士講座を実施し、世界自然遺産登録に興味を持ち、自ら考え行動できる児童生徒の育成をじ図ってまいりたい。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	観光振興係	担当者名	屋田 昂紀
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	○奄美ならではの自然や文化に触れあえる奄美トレイルの整備		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	奄美トレイル標識整備事業		
施策の目的	奄美群島固有の自然と文化への理解を促進し、島から島へと人を誘導、人と人の交流を深め、群島全体の活性化に寄与することを目的とする。		
具体的な施策内容	前年度島民参加のワークショップにて設定した加計呂麻・請・与路エリアのトレイルコース上への標識の整備、トレイルマップの作成。 加計呂麻島:16箇所 請島:13箇所 与路島:12箇所		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
トレイルの整備	目標	41	41	41	41	41	A
	実績	41					
	目標						
	実績						

【評価】

個人が自由にコースを歩くのはもちろんだが、ガイドウォーク、ツアーのひとつのプログラムとしての組み込み、募集型のイベント(ウォーキングイベントなど)の実施を検討し、トレイルルートの活用を図る。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	観光振興係	担当者名	徳田 和正
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-2
事業概要	〇環境や文化に配慮したサステナブルツーリズムの実現		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町体験型観光メニュー利用促進事業		
施策の目的	近年マイクロプラスチックなどの漂着ゴミや違法投棄された海中ゴミ等がその美しさに悪影響を及ぼしているため、海中清掃を実施し、美しい自然資源を活用した観光メニュー等により持続可能な観光振興を図る。		
具体的な施策内容	海中清掃を実施し、その取り組みやweb配信用イベントを開催し、本町の取り組みを幅広く情報配信する。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
10		需用費		183		国費			31,846
13		使用料及び賃借料		577		県費			5,307
18		委託料		52,319		一般財源			15,926
計				53,079	計				53,079

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
町内観光客数(単位:人)	目標	150,000	158,000	166,000	175,000	185,000	C
	実績	93,660					
	目標						
	実績						

【評価】

海中清掃を実施し、その取り組みやweb配信用イベントを開催し、本町の取り組みを幅広く情報配信することができたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による移動の制限がなされたため、観光客の減となった。今後は、コロナ終息後及び世界自然遺産登録後の観光客の増加が予測される為、さらなる持続可能な観光振興を図る必要がある。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	中島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-1-3
事業概要	○世界の一員としての役割と責任(第5次長期振興計画の指針)		

会計区分		会計名	
事業名	SDGs(持続可能な開発目標)に関する取組		
施策の目的	SDGsとは2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」のことである。2030年に向けて持続可能な社会実現のために国際社会が取り組む17の目標が設定されており、地球上の「誰一人取り残さない」ことを目的とする。		
具体的な施策内容	①近畿大学(田中尚道)教授によるシンポジウム参加(せとうち商工会2F) ・古着を原料とした(ポリエステル繊維を主体にした)人口培地で、観葉植物アンスリウムを栽培 ②SDGsカードゲームに参加(物産館2F) ③ジェンダー平等の観点から、研修会を開催(きゅら島交流館1F) ④東京大学(小松)教授による「健康な海の森“藻場”の再生」へ向けた取組の講義参加 ⑤低炭素社会へ向けた取組として... ・豊かな海洋資源の活用として、ブルーエコノミーの取組 ・カーボンオフセットへの取組(藻場育成) ・ワーケーション施設の電力確保を「水素発電システム」の導入で賄うなどの、具現化へ向けた協議を進めている。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値(H30→12.7%)	目標	18.0	24.0	30.0	35.0	36.0	D
	実績						
	目標						
	実績						

【評価】

●令和2年度においては、SDGs社会の実現へ向けた各種シンポジウム等への参加に係る周知等を、庁舎内職員のみでなく、広く住民の方へ広報できるよう、商工会等と協力し実施した。
 実施した各取組においては、関係課の職員のみでなく、その他一般職員や各方面の団体の方、町民の方等に参加いただき、意識の深化を図ることができた。
 令和3年度は、「瀬戸内町ゼロカーボンシティ宣言」を行い、再生可能エネルギーへの転換や、海洋資源の再生などの施策展開を検討していく。また、各事業に携わる職員一人ひとりがSDGs社会の実現へ向けた意識付けを図ることはもとより、多くの町民の方へ意識醸成を図れるよう、積極的に取り組んでいく。
 ※KPIの設定は、町民意識調査アンケートの令和5年度の目標値に向け、年次的に上昇。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	信島 浩司
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-1-3
事業概要	○大学生等が持続可能な町づくりを提案(アクションアワード)		

会計区分	一般会計	会計名	一般会計
事業名	大学SDGsアクションアワード協賛事業		
施策の目的	アワードへ瀬戸内町賞(スタディー賞)を提供し、入賞した大学生等がフィールドワークとして本町を訪れ学習する事で、町民へのSDGs理念の醸成と浸透を図り、加えて関係人口・交流人口の増へも繋げる。		
具体的な施策内容	大学SDGsアクションアワードは、国連が掲げる「持続可能な開発目標」の達成を目指して活動する学生や若手研究者を支援するもので、朝日新聞が主催となり毎年開催されている。本町は瀬戸内町賞(スタディー賞)として20万円を協賛金として支出し、この賞に入賞した学生が本町を訪れ、研究内容を実践し、本町の持続可能なまちづくりを提案する。		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	17	事業	1	(単位:千円)	款		項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳					
節		細節	費目名		金額		細節	費目名						
18		1	大学SDGsアクションアワード協賛負担金		200			一般財源			200			
計					200		計					200		

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
受賞大学生の来町者数	目標	5	7	10	10	12	B
	実績	15					
	目標						
	実績						

【評価】

本事業は平成30年度より実施しており、本年度で3回目である。大学生等による持続可能な町づくりを提案する企画を、本町で実践する事により、持続可能な街づくりへの取組と、SDGsの理念の醸成、そして関係人口の増加を図ることを目的としている。令和2年度は対象学生以外に、家族や講師等も来島し、フィールドワークのほか、町民との交流も行った。本事業(SDGs)を継続して実施する事で、今夏の世界遺産登録に先がけて環境へ考慮した取組自治体としてのPRと持続可能な街づくりへ向けての課題解決、並びに関係人口の増加を今後も図っていく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○多機関が連携し我が事・丸ごとで取り組む共生社会の実現		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	・地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業(厚労省モデル事業)		
施策の目的	・福祉分野に限らず、保健医療、雇用、商工観光、農林水産業、教育など地域の他分野・多機関が連携・協働し、複合化・複雑化した地域課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制を構築し、つながり・支えあう地域共生社会の実現を目指す。		
具体的な施策内容	・地域づくり推進会議: 1回 ・相談支援部会 : 2回 ・住まい部会 : 1回 ・しごと部会 : 0回(コロナ感染症のため中止)		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	8	事業	2	(単位:千円)	款	3	項	1	目	8	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額				
		包括支援センター分				6,383			包括支援センター分				14,358				
		委託費				7,975											
		計				14,358			計				14,358				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
資源開発	目標	30					A
	実績	45	/	/	/	/	
ニーズと資源のマッチング	目標	50					A
	実績	145	/	/	/	/	
助け合い活動ネットワーク構築	目標	40					A
	実績	87	/	/	/	/	

【評価】

- 地域の多様な生活支援サービスに係る社会資源を把握し、必要な情報発信や資源開発、ネットワークの構築を図る。
- チームせとうち「我が事・丸ごと支えあい地域づくり推進会議」における、政策形成の取り組みを図る。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	医事・庶務係	担当者名	山畑
----	-------	----	--------	------	----

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○加計呂麻島での相談支援体制の整備(島の保健室)		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	我が事・丸ごと支え愛事業(包括的支援体制構築事業)																
施策の目的	本町は行政区が加計呂麻島・請島・与路島の3つの離島を抱え地理的特殊性を持つ行政区となっています。複雑・多様化する地域問題を多機関が情報を共有する事で迅速適切な課題解決が図れる一助になると考え、地域包括支援センター等と連携して推進します。																
具体的な施策内容	地域包括支援センターの総合相談や生活支援コーディネーターが把握する多様な生活ニーズ、社会資源等の情報発信や必要な資源開発、ネットワークの構築を図る。																
【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	8	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	4	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額	細節	費目名										
1	64	報酬			6,186	1	生活困窮者就労準備支援事業			7,714							
3	8	職員手当			617												
4	17	共済費			960												
10	1.2.5	需用費			249												
11	2	役務費			187												
12	227	委託料			2,411												
13	1	使用料及び賃借料			48												
計					10,658	計					7,714						

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
相談件数	目標	90人	100人	100人	100人	100人	B
	実績	59人					
	目標						
	実績						
【評価】							
<p>●既存の相談支援機関と連携しながら、地域住民の複雑・多様化した生活課題に対応するため多機関協働・多職種協働で、生活課題や地域課題を明らかにしながら、有効的な支援方法の検討など地域の困りごとを支援するネットワークの構築、地域包括ケアの深化を図り地域共生社会体制づくりを推進した。</p> <p>相談件数 59件 (本人10件 住民 13件 その他 36件)</p>							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○高齢者の健康づくりに対して商品券等に交換できるポイントを付与		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域介護予防活動支援事業(元気高齢者得トクポイント事業)		
施策の目的	・地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、高齢者自ら要介護状態にならない為の健康づくり(健診)や介護予防活動に参加する取り組みを推進する。		
具体的な施策内容	・介護認定を受けていない高齢者が、自ら行う健康づくり(健診の受診を含む)や介護予防活動に対してポイントを付与し、ポイントに応じて商品券に交換する。		

【経費内訳】

款	5	項	1	目	2	事業	(単位:千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額			
7		報償費				1,776			高齢者元気度アップ・ポイント事業補助金				1,002			
10		需用費				24			町負担金				798			
計						1,800		計						1,800		

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
参加登録数	目標	1100					A
	実績	1419	/	/	/	/	
ポイント交換者	目標	700					B
	実績	649	/	/	/	/	
	目標						
	実績		/	/	/	/	

【評価】

●高齢者が自ら行う健康づくり、介護予防活動に対してポイントを付与し、商品券と交換することで、介護予防教室への参加促進や健康づくりへの意識が広がっている。
また、要介護認定者が減少することで介護給付費の抑制や地域商品券への交換により地域経済へも還元でき、地域経済への活性化にも貢献できていると考えている。

★参加者延べ人数:1419名 ポイント交換者数:649名

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	課長補佐	担当者名	黒田 洋平
----	-------	----	------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○医療福祉等の分野で助言や提案を行う地域政策顧問を設置		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域福祉計画		
施策の目的	瀬戸内町地域福祉計画を策定するにあたり、計画書の作成等策定支援(関連業務支援含む)を行うことを目的とする。		
具体的な施策内容	・計画の関連業務支援 計画の関連実施事業における支援を行う。 福祉(医療・介護)、まちづくりに関するイベントの開催(年3回) (講師等の調整)		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
2	3	報酬				43		(一般財源)				132					
8	1	費用弁償				89											
計						132	計						132				

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
策定委員会の立ち上げ	目標	3					C
	実績	1					
	目標						
	実績						

【評価】

策定委員会の立ち上げは行ったが、コロナ禍の中実施できていない。
 今年度は、障害福祉計画や老人福祉計画及び介護保険事業計画の見直しの時期であった為、障害者や高齢者の現状を見据えながら3年度以降に見直しを図りよりよい福祉計画を策定したい。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	森 吉広
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○高齢者に敬老の意を表し長寿を祝福するため敬老祝金を支給		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町敬老祝金支給事業		
施策の目的	本町に居住する高齢者に対し、長寿を祝福するとともに敬老の意を表するため敬老祝金を支給する。		
具体的な施策内容	・85歳:5,000円*92人=460,000円 ・90歳～99歳:15,000円*456人=6,840,000円 ・100歳～:50,000円*16人=800,000円 合計:564人=8,100,000円		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
19	3	敬老祝金支給事業				8,100	1	(過疎債ソフト分)敬老祝い金				6,000					
								(一般財源)				2,100					
		計				8,100		計				8,100					

重要業績評価指標(KPI) R2～R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
未支給者数	目標	0人	0人	0人	0人	0人	B
	実績	2人					
	目標						
	実績						

【評価】

新型コロナウイルス感染症対策として、今年度から口座振り込みによる支給を開始したことで、高齢者の負担軽減につながった。
引き続き、漏れの無い支給を目指す。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	医事・庶務係	担当者名	山畑 るみ
----	-------	----	--------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-1
事業概要	○大学等との包括連携をととした地域保健医療への貢献		

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計														
事業名	へき地医療における医師確保事業																
施策の目的	へき地医療の向上を目指し、相互の密接な連携・協力により瀬戸内町の医療向上に向けて包括連携を行う。																
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療環境向上のための連携 ・へき地医療に係る人材交流のための連携 ・へき地医療における医療技術向上のための連携 ・へき地医療に関連する諸課題の解決に向けた取り組み 																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	1	事業	1	(単位:千円)	款	1	項	2	目		節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額		細節	費目名					金額				
18	13	出向医師負担金			768			診療車事業収入					768				
計					768		計					768					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
医師の派遣	目標	1人	1人	1人	1人	1人	A
	実績	1人					
	目標						
	実績						
【評価】							
<p>連携により出向医師(1人)の派遣が実施された。 今後は、人材交流等の連携が図られるように協議をすすめる。</p>							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○自立した生活が出来るよう介護予防福祉用具と住宅改修を助成		

事業名	介護予防福祉用具等支援事業
施策の目的	・重度の要介護認定者(要介護4・要介護5)を在宅で介護している介護者に対して、紙おむつ等の必要な介護用品を支給し介護者の経済的、精神的負担の軽減を図る。
具体的な施策内容	・在宅介護者の紙おむつ等の必要な介護用品に係る経済的負担の軽減を図り、在宅生活が継続できるように支援する。

【経費内訳】

款	5	項	2	目	5	事業	(単位:千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	細節	費目名				金額			
19		扶助費				950			地域支援事業交付金(国)				438			
									地域支援事業交付金(県)				256			
									地域支援事業負担金(町)				256			
計						950	計						950			

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
介護用品購入券支給実績	目標	10					A
	実績	26					
	目標						
	実績						

【評価】

●在宅介護者の紙おむつ等の必要な介護用品に係る経済的負担の軽減を図る助成を実施し、在宅生活が継続できるように支援する。

★支給人数:26名

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	森 吉広
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○高齢者無料乗車乗船券交付により高齢者の移動機会を促進		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町高齢者無料乗車・乗船資格者証交付事業		
施策の目的	町内の公共交通機関における無料乗車・乗船資格者証の交付により高齢者の外出機会を増やし、介護予防・健康増進を促進する。		
具体的な施策内容	対象:80歳～ ・フェリーかけろま:2,868,120円 ・せとなみ:764,490円 ・加計呂麻バス:1,752,900円 ・南部交通:5,309,590円 ・海勝丸:20,400円 合計:10,715,500円		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	21	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
19	4	高齢者無料乗車・乗船券交付事業				10,716	2	(過疎債ソフト分)高齢者無料乗車・乗船券交付事業				8,400					
								(一般財源)				2,316					
計						10,716	計						10,716				

重要業績評価指標 (KPI) R2～R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
年間発券数の維持	目標	毎年100人	毎年100人	毎年100人	毎年100人	毎年100人	C
	実績	40人					
	目標						
	実績						

【評価】

高齢者の外出機会を増やし、介護予防・健康増進を促進できた。
 高齢者に適した情報ツールを利用し周知を図ることで、年間発券数を維持していく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2	※No.162事業と同
事業概要	〇ひとり暮らしの高齢者など地域の見守りネットワークで支援			

事業名	高齢者地域自立生活支援事業
施策の目的	・地域の社会資源(宅配給食サービス等)を活用して見守りネットワークを構築し、安否確認や生活相談等を行い、できるだけ住み慣れた地域で自立した生活が継続できるように支援する。
具体的な施策内容	・寿老園宅配見守り : 1,425人 37,258回 ・加計呂麻園宅配見守り : 537人 15,631回 ・社会福祉協議会見守り : 315人(緊急対応:15回)

【経費内訳】																
款	5	項	2	目	5	事業	(単位:千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳							歳入内訳									
節	細節	費目名			金額	節	細節	費目名			金額					
12		委託費(加計呂麻園)			2,025			地域支援事業交付金(国)			1,316					
12		委託費(社協)			825			地域支援事業交付金(県)			767					
								地域支援事業負担金(町)			767					
81		委託費(寿老園)			4,860	81		老人福祉費(一般)			4,860					
計					7,710	計					7,710					

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
寿老園宅配見守り	目標	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	A
	実績	37,258					
加計呂麻園宅配見守り	目標	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	A
	実績	15,631					
社会福祉協議会見守り	目標	300	300	300	300	300	A
	実績	315					
【評価】							
●地域資源(宅配給食等)を活用し、地域の見守り体制を構築することで住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援している。今後も見守り支援体制を深化・推進する。							
・寿老園宅配見守り : 1,425人 37,258回 ・加計呂麻園宅配見守り : 537人 15,631回 ・社会福祉協議会見守り : 315人(緊急対応:15回)							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	森 吉広
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○高齢者の健康と生きがいづくりを支援(老人クラブ育成事業)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町老人クラブ育成事業		
施策の目的	老人クラブ連合会の活動(各種イベントのサポート, 事務処理等)を支援し, 地域活性化を図る。		
具体的な施策内容	・老人クラブ助成事業:30人以上30,000円*19クラブ+30人未満20,000円*7クラブ=710,000円 ・老人クラブ連合会助成事業:基礎額380,000円+10,000円*26クラブ=640,000円 合計:1,350,000円		

【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
18	2	補助金				1,350	1	老人クラブ育成事業費補助金				794					
								(一般財源)				556					
計						1,350	計						1,350				

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
老人クラブ員数	目標	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	B
	実績	915人					
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

【評価】
老人クラブの活動を支援し, 地域活性化を図ることができた。
会員数増を目指し, 引き続き支援を行う。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	介護福祉係	担当者名	森 吉広
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○シニア元気生き生き活動体制づくりで健康を支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町シニア元気生き生き活動体制づくり支援事業		
施策の目的	高齢者の健康づくり、介護予防や生きがいづくり等の取組を拡大することにより、高齢者が住み慣れた地域で、健やかで安心して暮らせる社会づくりをさらに推進する。		
具体的な施策内容	健康づくり等の活動立ち上げを行う団体に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。 (老人クラブ連合会による健康づくり活動立ち上げ支援)		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	1	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名		金額		細節	費目名		金額		節		金額				
18	2	補助金		300		7	シニア元気生き生き活動体制づくり支援事業補助金		150								
							(一般財源)		150								
計				300		計				300							

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
実施事業数	目標	1事業	1事業	1事業	1事業	1事業	A
	実績	1事業					
	目標						
	実績						

【評価】

目標どおり10回のサロン開催に、合計200人超が参加。
高齢者の健康・生きがいづくりにおける効果を確認できた。
なお、県補助は令和2年度で廃止となることから、町単独事業として継続可能か検討する必要がある。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2	※No.159事業と同
事業概要	○高齢者の健康状態や相談事の支援を実施(高齢者地域自立生活支援事業)			

事業名	高齢者地域自立生活支援事業
施策の目的	・地域の社会資源(宅配給食サービス等)を活用して見守りネットワークを構築し、安否確認や生活相談等を行い、できるだけ住み慣れた地域で自立した生活が継続できるように支援する。
具体的な施策内容	・寿老園宅配見守り : 1425人 37,258回 ・加計呂麻園宅配見守り : 537人 15,631回 ・社会福祉協議会見守り : 315人(緊急対応:15回)

【経費内訳】																
款	5	項	2	目	5	事業	(単位:千円)	款	5	項	2	目	3	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	節	費目名				金額				
12		委託費(加計呂麻園)				2,025		地域支援事業交付金(国)				1,316				
12		委託費(社協)				825		地域支援事業交付金(県)				767				
								地域支援事業負担金(町)				767				
81		委託費(寿老園)				4,860	81	老人福祉費(一般)				4,860				
計						7,710	計						7,710			

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
寿老園宅配見守り	目標	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	A
	実績	37,258					
加計呂麻園宅配見守り	目標	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	A
	実績	15,631					
社会福祉協議会見守り	目標	300	300	300	300	300	A
	実績	315					
【評価】							
●地域資源(宅配給食等)を活用し、地域の見守り体制を構築することで住み慣れた地域で生活が継続できるよう支援している。今後も見守り支援体制を深化・推進する。							
・寿老園宅配見守り : 1425人 37,258回 ・加計呂麻園宅配見守り : 537人 15,631回 ・社会福祉協議会見守り : 315人(緊急対応:15回)							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	地域支援係	担当者名	池田 真悟
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-2-2
事業概要	○一人暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者を支援(サロン)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	元気度アップ地域包括ケア推進事業		
施策の目的	・地域において助け合い活動やボランティア活動などの地域の「互助活動」を促進することで、高齢社会に対応する地域づくり、地域包括ケアシステム構築を推進することを目的としています。		
具体的な施策内容	・65歳以上の方を含むグループが互助活動等を行った場合にポイントを付与し、ポイントに応じて商品券に交換する。		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	3	事業	7	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額		細節	費目名				金額				
7		元気度アップ事業報償費				1,621		6	高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業補助金				1,692				
10		需用費				142			一般財源				71				
計						1,763		計						1,763			

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
グループ登録数	目標	40	40	40	40	40	A
	実績	42					
	目標						
	実績						

【評価】

●地域において助け合い活動やボランティア活動などの地域の「互助活動」を促進することで、高齢社会に対応する地域づくり、地域包括ケアシステム構築を推進することを目的としています。ポイントを付与し、商品券と交換することで、サロン活動に必要な物品の購入等ができる。

また、地域商品券への交換により地域経済へも還元でき、地域経済への活性化にも貢献できていると考えている。

今後も地域での助け合い活動「互助活動」の取り組みを推進する。

★構成員延べ人数:19719名 グループ数:42グループ

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	保健福祉係	担当者名	積 裕
----	-------	----	-------	------	-----

基本目標	4	項目	4-2-3
事業概要	○重度心身障害者医療費の助成による早期治療を徹底		

会計区分	一般会計	会計名															
事業名	重度心身障害者医療費扶助																
施策の目的	重度心身障害者の医療に係る経済的負担の軽減																
具体的な施策内容	本町に住民登録を有する、障害手帳・療育手帳2級以上の資格者に対し自己負担額の払い戻しを受ける支援。																
【経費内訳】																	
款	3	項	1	目	4	事業	7	(単位:千円)	款	15	項	2	目	2	節	2	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名			金額	細節	費目名										
19	8	重度心身障害者医療費扶助			24,183	3	重度心身障害者医療費補助金						11,869				
							一般財源						12,314				
計					24,183	計					24,183						

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
新規登録者・新規助成者数	目標	50	50	50	50	50	B
	実績	25					
	目標						
	実績						
【評価】							
障害者・障害児の負担軽減を図る為、今後も引き続き周知支援を行う。							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	保健福祉係	担当者名	積 裕
----	-------	----	-------	------	-----

基本目標	4	項目	4-2-3
事業概要	○居住の場の確保や日常生活の援護等を図り自立した生活を支援		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	地域生活支援事業扶助		
施策の目的	障害者・障害児の地域における日常生活負担軽減		
具体的な施策内容	本町に住居登録を有する、障害手帳保持者の資格者に対し日常生活の負担軽減を図る為、スマ(人工肛門)や、移送サービス等の生活を支援。		

【経費内訳】

款	3	項	1	目	4	事業	5	(単位:千円)	款	14	15	項	2	目	2	節	1	2	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳										
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額							
12	112	基幹相談支援センター等機能強				2,200	1	地域生活支援事業補助金(国)				1,504							
12	226	手話養成講座事務委託料				280	2	地域生活支援事業補助金(県)				752							
19	24	地域生活支援事業扶助				3,122													
								一般財源				3,346							
計						5,602	計						5,602						

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
申請者数	目標	5	5	5	5	5	B
	実績	2					
	目標						
	実績						

【評価】

障害のある方の屋外での移動を容易にするため、移動支援事業や、障害者の施設に通う方を支える為の日中一時支援、生活の不便さを解消するために、今後も継続し支援していく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	中島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○Society5.0実現のための整備		

会計区分		会計名	
事業名	Society5.0実現のための整備		
施策の目的	Society5.0とは、「サイバー空間(仮想空間)」と「フィジカル空間(現実空間)」を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会のこと。未来社会のSociety5.0を目指し、関連する各種取組を積極的に推進する。		
具体的な施策内容	①Society1.0→狩猟社会 ②Society2.0→農耕社会 ③Society3.0→工業社会 ④Society4.0→情報社会 ★Society4.0までの社会が抱える課題を前提として、政府により「超スマート社会」の実現を目指した「Society5.0」が提唱された。AIやロボット技術など、最新テクノロジーを活用し、社会システム全体を最適化していく。 (R2の具体的な施策) ○ロボットプログラミング(教育委員会学校教育係)		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値(H30→12.7%)	目標	18.0	24.0	30.0	35.0	36.0	D
	実績						
	目標						
	実績						

【評価】

R2年度における具体的な取組は、未来社会の実現へ向けた、学校教育での取り組みに留まった。
 R3年度以降においても、社会の急速な変容に取り残されないよう、本事業における取組を推進していく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	産業立地係	担当者名	佐多
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	〇ドローン技術を活用した農業や物流等の分野への展開		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	ドローンを活用した物資輸送等実証実験事業		
施策の目的	ドローン技術を活用し、本町内での安定的な物資輸送や物流効率の向上、農林水産物等の販路拡大や輸送コストの縮減を図るとともに、大島海峡をはじめとする本町の豊かな自然環境を活用したアクティビティの創出など、新しい生活スタイルの確立及び地域内経済の活性化を目指す。		
具体的な施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町と日本航空株式会社をはじめとする4社で「ドローン活用に向けた連携協定」を締結(R2.10月)する。 ・地元の意見を本事業に反映させるため、「ドローンを活用した持続可能な地域づくり協議会」が設立(R3.1月)される。 ・連携協定に基づいて「瀬戸内町エアモビリティ事業推進協議会」が設立(R3.2月)され、本事業を推進していく。 ・R3.3月に町民向けに「ドローン活用に向けたワークショップ」を実施して意見を集約する。 		

【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	18	事業	2	(単位:千円)	款	14	項	2	目	1	節	1	(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳									
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
7		報償費等				91	001	地方創生臨時交付金				30,668					
8		旅費				270											
10		食料費				4											
12		ドローン物資輸送等実証実験事業資料作成委託料				297											
13		車両船舶借上料				6											
18		ドローンを活用した物資輸送等実証実験事業				30,000											
計						30,668	計						30,668				

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度(%) ※アンケートはR5年度に実施予定	目標	/	/	/	/	35.0	/
	実績	/	/	/	/	未定	
【評価】							
<p>・昨年度設立された「瀬戸内町エアモビリティ事業推進協議会」及び「ドローンを活用した持続可能な地域づくり協議会」での協議内容、また、ドローン活用に向けたワークショップでの町民からの意見や町内事業所へのヒアリングに基づき、令和3年度の実証実験事業の進捗を瀬戸内町エアモビリティ事業推進協議会と調整する。</p>							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	保健福祉課	係名	医事・庶務係	担当者名	山畑 るみ
----	-------	----	--------	------	-------

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○医療や教育の分野における遠隔地からの最先端技術の習得		

会計区分	特別会計	会計名	巡回診療施設特別会計
事業名	離島遠隔医療支援対策事業		
施策の目的	請島・与路島・加計呂麻島等での遠隔診療等を可能とし島民の安心・安全を確保する		
具体的な施策内容	・iPad等を購入し、遠隔診療を行う 悪天候時や救急対応時に医師が直接診察しなくても看護師を経由して診察できるようにする。		

【経費内訳】

款	1	項	1	目	1	事業	4	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額		細節	費目名			金額						
17	3	管理用備品購入費			293			地方創生臨時交付金			293						
計								293	計								293

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
遠隔診療の実施	目標	10件	10件	10件	10件	10件	A
	実績	10件					
オンライン診療の実施	目標	5件	5件	10件	10件	10件	C
	実績	1件					
	目標						
	実績						

【評価】

医師と看護師・島民をつなぐツールとして今後も活用していきたい。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まちひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	水産観光課	係名	観光振興係	担当者名	徳田 和正
----	-------	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-3-1
事業概要	○世界自然遺産を契機とした外国人観光客に対する多言語対応		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	生物多様性の島「奄美大島」魅力発信業務		
施策の目的	世界自然遺産登録後の国内外からの観光客の増加が見込まれる為、特に外国人観光向けの多言語対応を目的とした情報発信を行う。		
具体的な施策内容	奄美大島の観光ツアーの案内や、国立公園利用に関するルールやマナー、野生動植物保護に関するお願いなどDVDを作製して、情報発信をした。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
案内看板設置数	目標	0	5	5	5	5	D
	実績	0					
	目標						
	実績						

【評価】

生物多様性の島「奄美大島」の魅力DVDを作製して、情報発信を行ってきた。
 今後とも、奄美大島5市町村及び奄美せとうち観光協会、奄美群島観光物産協会、あまみ大島観光物産連盟と広域に連携して、インバウンド向けに多言語での情報発信や、案内板の設置に取り組んでいく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	産業立地	担当者名	勝田 忠広
----	-----	----	------	------	-------

基本目標	4	項目	4-4-1
事業概要	○空家等対策計画策定による危険空き家等除去の促進		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	老朽危険空き家等除去促進事業		
施策の目的	瀬戸内町老朽危険空き家等の適正管理に関する条例に基づき、適正に管理されず、防犯・防災上周囲に対して危険性の高い老朽危険空き家等除去工事を行う方に対し、その工事に要する費用の一部を補助する目的である		
具体的な施策内容	補助限度額(50万円) ・町の都市計画図で示す古仁屋市街地の商業地域及び近隣商業地域以外の木造建築物 補助限度額(100万円) ・町の都市計画図で示す古仁屋市街地の商業地域及び近隣商業地域以外の非木造建築物 ・町の都市計画図で示す古仁屋市街地の商業地域及び近隣商業地域にある木造及び非木造建築物		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	12	事業	6	(単位:千円)	款		項		目	節		(単位:千円)
歳出内訳								歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額				
7		報償費				0		一般財源				4,245				
8		旅費				0										
18		負担金、補助金及び交付金				4,245										
計						4,245	計						4,245			

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
協議会実施回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	D
	実績	0回					
老朽危険空き家除去件数	目標	2件	2件	2件	2件	2件	A
	実績	5件					

【評価】

・瀬戸内町空家等対策協議会については、役員への承諾は得ているものの、コロナ禍により協議会実施には至っていない。国の補助事業(空き家対策総合支援事業)の申請する場合は、協議会設置及び空き家対策計画は必須のため、その内容について協議会で協議することとなっている。今後は、コロナの状況を見ながら協議会開催を実施することとする。

・老朽危険空き家等の除去については、目標に対し、大幅に実績が出てきた。今後は、町HP等を活用し、老朽危険空き家の情報提供を各集落へ呼びかけることとする。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	合田 和希
----	-----	----	-------	------	-------

基本目標	4	項目	4-4-1
事業概要	○空家等対策計画策定による地域内空き家の利活用の促進		

会計区分	一般会計		会計名														
事業名	地域提案型事業補助金(空き家利活用)																
施策の目的	集落内にある空き家を改修し、移住希望者等に体験住宅や民泊施設を提供することにより、定住促進と集落活性化を図る仕組みを作ることを目的とする。																
具体的な施策内容	交付金1件あたり1,300千円を上限に、総経費の8/10以内の額を補助。 空き家の改修や民泊等施設への改修費用を助成。																
【経費内訳】																	
款	2	項	1	目	12	事業	1	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳						歳入内訳											
節	細節	費目名			金額	細節	費目名										
18	002	地域提案型事業			4,515		一般財源			4,515							
計					4,515	計					4,515						

重要業績評価指標(KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
交付決定件数	目標	2	2	2	2	2	A
	実績	5					
	目標						
	実績						
【評価】							
<p>国の補助メニューでは空き家の利活用の要件に耐震性の基準があり、本町の利活用対象空き家は築年数が古く基準の耐震性をクリアできない物件がほとんどであるため、一財を活用するしかない状況である。</p> <p>平成30年度からの事業となり、これまでの実績として、薩川集落 3件・西阿室集落 2件・瀬武集落 2件・池地集落 1件、計8件の空き家を改修し、その全ての住宅で入居が決まるなど、事業活用集落において十分地域活性化に資する事業となっている。</p> <p>今後も継続して事業を実施し、空き家対策の展開を拡充し集落の活性化に繋げていきたい。</p>							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	財産管理課	係名	管財係	担当者名	大山
----	-------	----	-----	------	----

基本目標	4	項目	4-4-1
事業概要	○公共施設等の再編と財政健全化を両立させた整備計画の実施		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	瀬戸内町公共施設等総合管理計画		
施策の目的	過去に建設された公共施設等の老朽化が進んでおり、今後修繕・更新・処分に多額の費用が見込まれることから、公共施設等の更新に係る費用を適正な水準におさえることを図る。		
具体的な施策内容	瀬戸内町公共施設等総合管理計画策定委託		

【経費内訳】

款	2	項	1	目	4	事業	12	(単位:千円)	款		項		目		節		(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名				金額	細節	費目名				金額					
12		公共施設等総合管理計画策定委託料				4,715		(一般財源)				4,715					
計						4,715	計						4,715				

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
瀬戸内町公共施設等総合管理計画(単位:%)	目標	1	1	1	2	2	D
	実績	0					
	目標						
	実績						

【評価】

●公共施設等の新規事業及び建替えを行い30年間で10%の縮減を目標に検証作業をおこなっているが、令和2年度の公共施設の保有状況調査では、約1.0%の増となっている。
そのため、今後(R3以降)新たな公共施設の新規事業の実施計画については、瀬戸内町公共施設等総合管理計画に基づいて各課との協議行うこととする。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	商工交通課	係名	船舶交通係	担当者名	渡 憲広
----	-------	----	-------	------	------

基本目標	4	項目	4-4-2
事業概要	○加計呂麻島・請島・与路島と本島側を結ぶ海上交通の運行		

会計区分	特別会計	会計名	船舶交通事業特別会計
事業名	町営船「せとなみ」の代替船建造事業		
施策の目的	町営船「せとなみ」の代替船建造に向け、最も利用されている請島・与路島の方々へ、新造船に関するアンケートを実施。		
具体的な施策内容	島民にアンケートを実施。		

【経費内訳】											
款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)		
歳出内訳					歳入内訳						
節	細節	費目名		金額	細節	費目名					
		必要経費なし									
計				0	計				0		

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
新造船建造進捗度(%)	目標	10	25	50	75	100	B
	実績	10					
	目標						
	実績						
【評価】							
●新造船「せとなみ」は令和7年6月就航を予定とし、令和3年度は、鉄道・運輸機構による航路調査、ヒアリング・本町での調査事業に向けた協議、代替船建造方針の決定、他者船の使用等の調査、プロポーザル事務局立上げ準備等を予定。							

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	商工交通課	係名	商工交通係	担当者名	隆
----	-------	----	-------	------	---

基本目標	4	項目	4-4-2
事業概要	○本町内の集落をくまなく結ぶ生活路線としての路線バスの役割促進		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	廃止路線代替バス運行費補助事業		
施策の目的	バス運行事業者へ補助することにより、地域住民の日常生活に必要な交通手段の確保を図る。		
具体的な施策内容	地域住民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、廃止路線代替バス等の公共交通の運行に要する費用について予算の定めるところにより補助対象事業者に対し予算の範囲内において補助金を交付するもの。		

【経費内訳】

款	7	項	1	目	1	事業	2	(単位:千円)	款	15	項	2	目	5	節	1	(単位:千円)
歳出内訳									歳入内訳								
節	細節	費目名			金額		細節		費目名			金額					
18	2	負担金、補助金及び交付金			69,016		1		バス運行費補助金			6,837					
									(一般財源)			62,179					
計					69,016		計					69,016					

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6							
KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
平均乗車密度 ※14路線中、1人以上の路線	目標	6路線	5路線	5路線	5路線	5路線	C
	実績	5路線					
	目標						
	実績						

【評価】

●本島側(補助事業者:南部交通)補助額 30,275千円、加計呂麻側(補助事業者:加計呂麻バス)補助額 38,741千円を支出することにより、当該路線地区住民の必要不可欠な生活路線を存続することができた。
また、コロナ禍により観光客や帰省者の減少及び、不要不急の外出自粛等も重なり、バス利用者は前年度比△12.9となっている。
今後は補助事業者と連携を図り、バス利用の啓発活動に努めたい。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	産業立地係	担当者名	佐多
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-4-3
事業概要	○本町の地方創生に応援する企業と連携(企業版ふるさと納税)		

会計区分	一般会計	会計名	
事業名	企業版ふるさと納税事業		
施策の目的	本町が実施する持続可能なまちづくりを目的とした様々な施策に対しご賛同いただき、また、企業版ふるさと納税を通じて応援くださる企業の皆様を募集する。		
具体的な施策内容	・地域再生計画の認定を受ける(R2.7)→町ホームページ・広報紙、内閣府のポータルサイト、鹿児島銀行の「ふるさと一番」、JTBの「ふるさとコネクト」で募集を開始 【補助対象】 ・1回当たり10万円以上の寄附が対象・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止・本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外・寄附を行った企業は税制上の優遇措置等が受けられる		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	17	項	1	目	2	節	1	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳								
	節	細節	費目名	金額		細節	費目名						
			(地域提案型事業へ充当)	300	002	(地方創生応援税制)企業版ふるさと応援寄附金						300	
			計	300		計						300	

重要業績評価指標(KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
企業版ふるさと納税寄附額(千円)	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	C
	実績	300					
	目標						
	実績						

【評価】

企業版ふるさと納税を募集するために必要となる地域再生計画の認定をR2.7月に受け、町ホームページ及び広報紙で募集を開始する。その後、内閣府のポータルサイトや鹿児島銀行の「ふるさと一番」、また、JTBの「ふるさとコネクト」でも募集を開始する。昨年度の納税は1件30万円であった。今年度は、企業の方がもっと納税しやすいよう、新たなプロジェクトを創設し、PRすることで、1件でも多く企業版ふるさと納税が獲得できるよう取り組んでいく。

(令和2年度分)第2期「瀬戸内町まちひと・しごと創生総合戦略」における評価・検証

課名	企画課	係名	企画振興係	担当者名	中島
----	-----	----	-------	------	----

基本目標	4	項目	4-4-3
事業概要	○公共施設等の建設から資金調達まで民間が提案		

会計区分		会計名	
事業名	PPP/PFI事業		
施策の目的	PPP/PFIとは、官民が連携して公共サービスの提供を行うスキームのことで、地域や社会の効率性や質の向上を目的として実施するもの。		
具体的な施策内容	国及び県により発出された通知等により事業内容の確認。		

【経費内訳】

款	項	目	事業	(単位:千円)	款	項	目	節	(単位:千円)
歳出内訳					歳入内訳				
節	細節	費目名		金額	細節	費目名			
		必要経費なし							
計				0	計				0

重要業績評価指標 (KPI) R2~R6

KPI(指標名)		R2	R3	R4	R5	R6	自己評価
生活環境の満足度 ※基準値(H30→12.7%)	目標	18.0	24.0	30.0	35.0	36.0	D
	実績						
	目標						
	実績						

【評価】

PPP/PFI事業に対する理解やノウハウの不足、また実施する民間事業者が確保できるかの不安、更には導入が有効と考えられる事業の見込みがないなど、課題が多いため、今後、国県の指導等により活用について検討していく。